

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 12 月 2 日 (2005.12.2)

【公開番号】特開 2000-107359 (P2000-107359A)  
 【公開日】平成 12 年 4 月 18 日 (2000.4.18)  
 【出願番号】特願 平 10-281523  
 【国際特許分類第 7 版】  
     A 6 3 F      7/02  
 【F I】  
     A 6 3 F      7/02      3 0 3 A  
     A 6 3 F      7/02      3 0 8 B  
     A 6 3 F      7/02      3 2 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 10 月 19 日 (2005.10.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

遊技盤面に配設された複数の入球口と、遊技球が入球した前記入球口に対応する入賞図柄を表示する入賞図柄表示装置と、始動球が発生すると図柄を変動表示してから当たりを示す当たり図柄または外れを示す外れ図柄を静止表示する誘導図柄表示装置と、該誘導図柄表示装置に前記当たり図柄が表示されたことに起因して遊技者に有利な特別遊技を実行する特別遊技実行手段とを備え、設定数の遊技球で 1 ゲームを行い、該 1 ゲームで前記入賞図柄表示装置に表示された入賞図柄により得点組合せが成立すると該得点組合せに応じた遊技価値を遊技者側に与える組合せ式弾球遊技機において、

前記誘導図柄表示装置が前記図柄を変動表示中は遊技球の発射を停止する発射停止手段を備えたことを特徴とする組合せ式弾球遊技機。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 8  
 【補正方法】削除  
 【補正の内容】  
 【手続補正 3】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 9  
 【補正方法】削除  
 【補正の内容】  
 【手続補正 4】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 1 0  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 1 0】

このように、請求項 1 に記載の組合せ式弾球遊技機は、遊技者が遊技価値をより適正に獲得することが可能である。